



# 一般社団法人グローバルフットボールマネジメント会社概要書

2013年6月

一般社団法人グローバル・フットボール・マネジメント

## はじめに

- ◆本書では、リアル・マドリード・ファンデーション（以下「FRM」）との日本におけるサッカースクール事業（以下「本事業」）についてご紹介させていただきます。
- ◆本事業は、日本国内の少年少女にFRMのサッカー技術指導を受ける機会を提供するとともに、サッカーを通じた国際文化交流を推進することを目的として設立された一般社団法人であるグローバルフットボールマネジメント（以下「GFM」）が主体となって取り組むものです。
- ◆GFMは石垣市の協力の下、昨年11月7日に少年少女向けのサッカースクールである「リアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー石垣（以下「FRMフットボールアカデミー石垣」）」をサッカーパークあかんまを本拠地として開校いたしました。
- ◆すでに100名以上の生徒が入学し、FRMから派遣された指導者と現地在住の当校専属コーチからの指導を受けています。今後も随時追加募集をかけていくと同時に、他地域でのFRMのスクール開設も視野に入れています。
- ◆FRMフットボールアカデミー石垣のエグゼクティブスポンサーとして、ロート製薬株式会社との間にスポンサー契約を締結致しました。今後オフィシャルスポンサーや地元の協賛企業も募集中です。
- ◆GFMは本事業により、日本のジュニア層が世界トップレベルのサッカー環境に触れ合う機会を提供することで、日本のサッカー界のさらなる発展に貢献するとともに、FRMの日本におけるサッカー事業の成功のために全力を尽くしたいと考えております。

## レアルマドリードフットボールアカデミーの意義

### 社会貢献

受講料等の収益を途上国の恵まれない子供達への寄付や活動へ充てています。今後、日本国内でも、震災で両親を亡くした子供たちを招待するなど、様々な活動を行う予定です。

### 青少年教育

スクールでのサッカーの技術指導、トレーニングによる丈夫な身体の育成、スポーツマンシップやチームワーク、国際性、自分で考え、判断し、行動するといった人格形成により、青少年の心技体の健全な育成を支援します。

### スポーツ振興

世界屈指のブランドであるレアルマドリードの指導メソッドにより、青少年へのサッカー技術指導を行い、ワールドクラスのタレントを育成することで、日本のサッカー界の発展に寄与します。



### 国際協調

FRMのグローバルネットワークを活用し、世界各地のスクールとの交流を通じて、言葉や文化の違いを肌で感じることで国際感覚を養います。

### 地域活性化

レアルマドリードのブランドを活かし、メディアへの露出により、地域の認知を向上させます。  
また、地元Jリーグ所属チームへ、地元出身の有能な選手を育成し、地元Jチームの戦力UPに貢献します。

## 協賛企業制度

- ◆ 私達GFMは、FRMフットボールアカデミー事業の主旨に賛同し、スクールの運営費用の一部を拠出頂けるスポンサー様を募集しています。
  
- ◆ 当校の活動において、スポンサー様が当校の協賛先である旨広告・宣伝させて頂くと同時に、スポンサー様は、当校の協賛先であることを広告・宣伝頂くことができます。
  
- ◆ 当校が推進する各種事業より生み出されるビジネス機会に積極的に関与頂くことができます。
  - FRMフットボール・アカデミーオリジナルグッズの販売
  - 国内外の他のサッカースクールとの交流ツアーの組成
  - マドリード遠征ツアーの組成
  
- ◆ 将来的には以下のようなビジネス機会への関与が可能と考えます。
  - 国内他地域で今後開設予定のFRMフットボール・アカデミーとの各種事業・企画での連携
  - 他のスポンサー様との各種事業・企画での連携
  - レアルマドリードとの各種事業・企画での連携
  
- ◆ 当校は、クラブチームではなく、対外試合などを原則行わないスクールですので、既存のチームに所属しながら入学できる「学習塾」のような組織です。また、既存のスクールに通いながら、追加の経験として入学して頂くことで、思考や技術の飛躍的な向上を目指すお子様に最適なスクールです。従って、他のスポンサー契約との競合はないものと考えます。

当校の協賛企業制度は、ご支援の種類に応じて以下の3クラスを設けさせて頂いております。

## 協賛企業制度

1. エグゼクティブスポンサー（3社限定）
2. オフィシャルスポンサー
3. サポーター

### 1. エグゼクティブスポンサー（3社限定）

#### ・エグゼクティブスポンサーに付与される権利

##### ①練習用ユニフォームに企業の名称または指定の企業ロゴを掲載する権利

※企業名・企業製品名が付されたユニフォームの画像は、自社HP、自社パンフレット等に掲載することができます。

- ②本サッカースクールに関連して行なわれる記者会見の背景ボードに、オフィシャルスポンサー企業または商品等の名称、ロゴまたはマークを掲出する権利。
- ③自社商品等の広告、宣伝及びプロモーションに関して、本サッカースクールの協賛企業である旨又は「リアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー・オフィシャルスポンサー」である旨告知する権利。
- ④自社商品等の広告、宣伝及びプロモーションに関して、本サッカースクールの名称及び承認済み画像（以下「本サッカースクール名称等」という。）を使用する権利。
- ⑤本サッカースクールの広告・宣伝活動において、オフィシャルスポンサー企業が本サッカースクールの協賛スポンサーである旨又は「リアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー・オフィシャルスポンサー」との呼称による告知を受ける権利。
- ⑥本サッカースクールの公式ホームページ、公式パンフレットに、本サッカースクールの協賛スポンサーである旨又は「リアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー・石垣オフィシャルスポンサー」である旨告知を受ける権利。
- ⑦リアル・マドリード・フットボール・アカデミー石垣オリジナルグッズ（自社名入りリアル公認スクールユニフォーム1着、オリジナルサッカーボール1個）の提供

#### スポンサー料

- 500万円／年間（前胸部分）
- 350万円／年間（後背肩部分）
- 150万円／年間（左肩口部分）

## 2. オフィシャルスポンサー

・エグゼクティブスポンサーの権利①の「ユニフォームへの企業ロゴ掲載」以外は、エグゼクティブスポンサーと原則同じ権利が付与されます。

スポンサー料

5万円／月間

## 3. サポーター

サポーターに付与される権利

- ①本サッカースクールの広告・宣伝活動において、オフィシャルスポンサー企業が本サッカースクールの協賛スポンサーである旨又は「レアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー・オフィシャルスポンサー」との呼称による告知を受ける権利。
- ②本サッカースクールの公式パンフレットに、本サッカースクールの協賛スポンサーである旨又は「レアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー・オフィシャルスポンサー」である旨告知を受ける権利。
- ③レアル・マドリード・フットボール・アカデミー・オリジナルステッカーの提供

スポンサー料

5千円／月間

注意事項

※エグゼクティブスポンサーのみ年間契約、その他は月間契約の月毎更新と致します。

※権利に基づいた企業名、企業ロゴの露出におけるフォントサイズは拠出額に応じて変わる場合があります。

※レアル・マドリード・フットボール・アカデミー・オリジナルグッズの提供数は拠出額に応じて変わる場合があります。

- ◆ FRMフットボールアカデミー石垣のご紹介
- ◆ GFMのご紹介
- ◆ Real Madridのご紹介
- ◆ FRMのご紹介

# FRMフットボールアカデミー石垣のご紹介



## FRMフットボールアカデミー石垣の活動



FUNDACION  
Real Madrid



GFMはFRM、石垣市と協力して2013年11月7日に「FRMフットボールアカデミー石垣」をサッカーパークあかんまを本拠地として開校しました。

6歳から15歳までの男女生徒が100名以上が入学しており、U8、U10、U12、U15の4クラス制で週3回(水木金)クラスが開催されています。レアルマドリッドCFのカンテラでの指導経験をもつギジェルモ・エスクデロ・テジョ氏をスペインより招聘し、生徒の指導にあたっています。

ロート製薬株式会社がエグゼクティブスポンサーとして、FRMフットボールアカデミー石垣の運営の支援を行っています。

本格的にサッカー選手を目指す選抜されたメンバーは、レアルマドリッドのユースクラブチームへの入団テストを受けることができます。

将来的には以下の活動の実施を視野に入れています。

- ・ 日本国内の他のサッカースクールとの試合などを通じた交流活動
- ・ マドリッド遠征ツアーの実施(現地での短期コースの受講や試合観戦等)
- ・ アフリカ、中南米、欧州、アジアと全世界にFRM が持つサッカースクールとの交流活動

# GFMのご紹介

## GFMの業務内容

- ◆ GFMは、FRMの国際的なスクール事業振興及び国際的な社会貢献活動に賛同し、これらに関する日本における事業パートナーとして、FRMとの間にスクール事業運営の提携契約を締結しました。
- ◆ GFMはFRMに蓄積されたノウハウを活用し、少年少女を対象とするサッカースクールの組成、運営、並びに運営に関する助言等を行います。また、サッカースクールを通じた国際交流・国際教育の機会の提供、並びに国際的なレベルで通用する日本のジュニアサッカー選手の育成も行っています。
- ◆ 具体的には夏季・春季休暇等を利用したスペイン・マドリードへの遠征ツアー等を定期的に企画し、FRMが主催する世界各国の少年少女向けの短期サッカースクールの受講や、スペインリーグ試合観戦、スペイン語語学研修等の機会の提供を検討しています。
- ◆ GFMが運営するサッカースクールにおける売上金の一部は、FRMを通じて、世界各地における最貧国のサッカースクール運営費など、FRMによる社会貢献活動の為に資金として活用されます。

## GFMの業務内容(続き)

- ◆ また、本格的にプロフェッショナルサッカー選手を目指す一部の選抜されたスクール生については、レアルマドリードのユースクラブチームへの入団テストを受けることができます。
- ◆ その他将来的には以下の業務の実行も視野に入れていきます。
  1. 諸外国におけるFRMの少年少女向けサッカースクール又はその他の社会貢献活動として実施される各種イベントとの連携又は協同により、国際的な社会貢献活動を実施する。
  2. 国際的なレベルで通用するサッカースクールにおける指導者を育成するため、一般にも広く開放されたコーチング・スクール(指導者のためのスクール)を開設する。

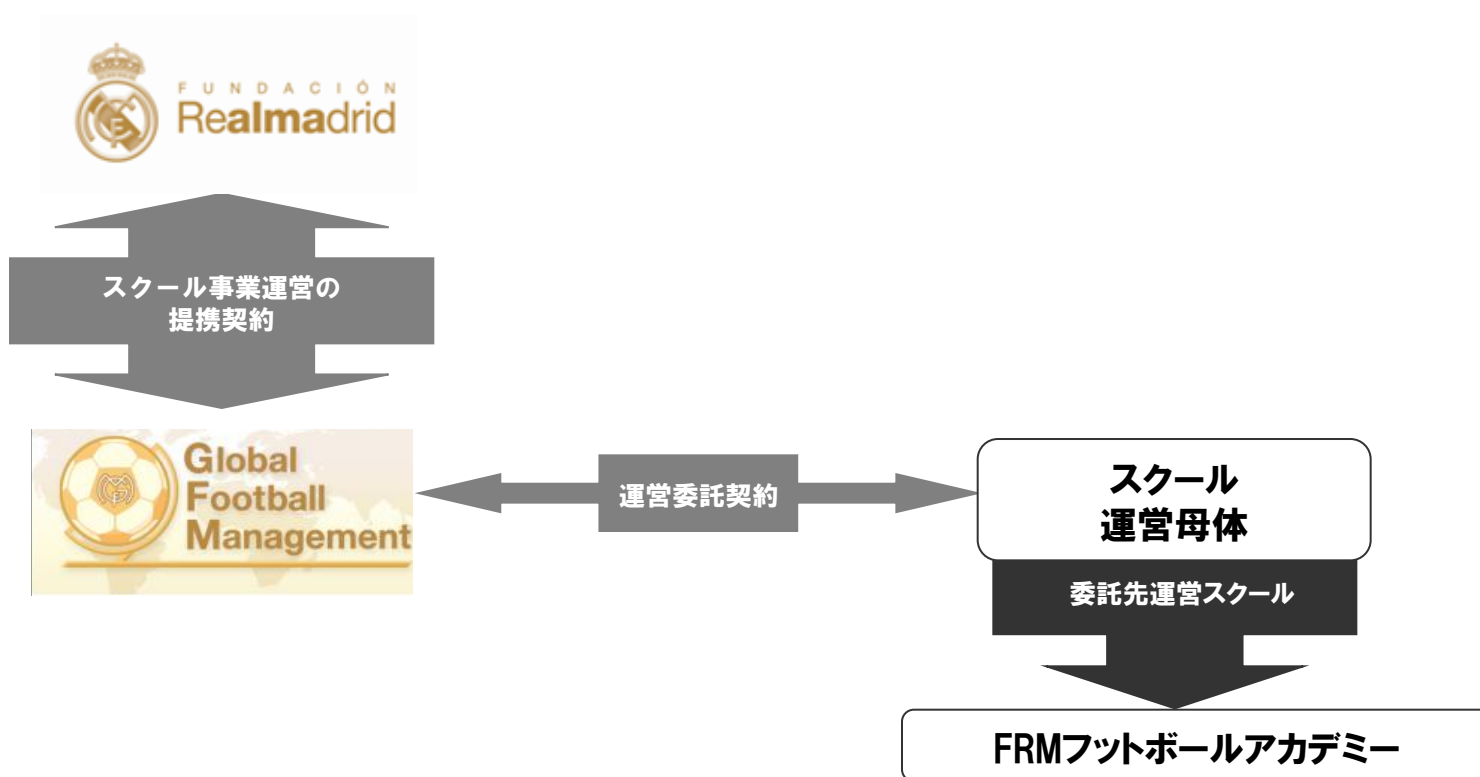
## 組織の概念図

### ケース1：直接運営方式(石垣校のケース)



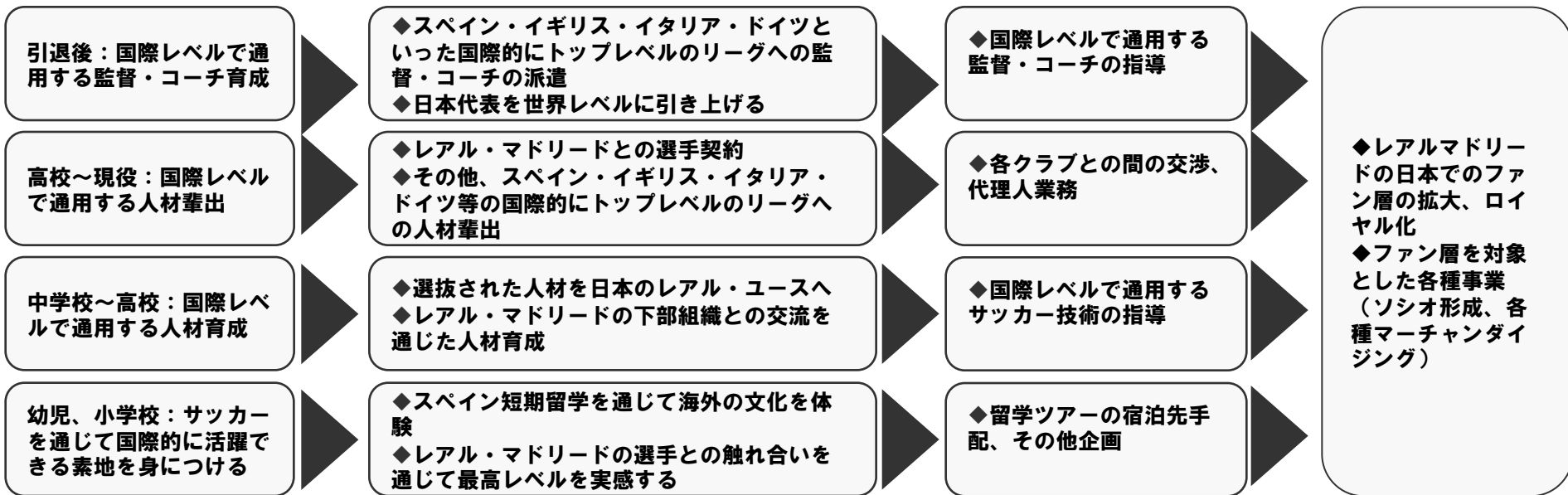
## 組織の概念図

### ケース2:業務委託方式



# 将来像

FRMの一貫したコミットメント



人材マネジメント

マーケティング支援

優れた日本の人材の発掘・育成、FRMの日本での事業振興

- 名 称 ■ 一般社団法人グローバル・フットボール・マネジメント (GFM) <http://www.gfm-real.com/>
- 代 表 理 事 ■ 増田 稿平(兼FRMフットボールアカデミー石垣校代表)
- 理 事 ■ 今子 正太  
大川原 紀之
- 監 事 ■ 松淵 敏朗
- 協 力 ■ 株式会社デスティネーションズ <http://destinations.co.jp/>  
ヴァスコダ・ガマ法律事務所 <http://www.vascodagama.jp/>  
ロート製薬株式会社( FRMフットボールアカデミー石垣エグゼクティブスポンサー)
- 目 的 ■ 日本国内の少年・少女に対して、サッカーを通じた国際交流及び文化交流を普及し、推進するため、サッカースクールの組成・運営を通じて、外国のサッカークラブチームで蓄積されたサッカー技能を伝達すること、国際的なサッカープレイヤーを育成すること並びに少年・少女と諸外国のサッカークラブとの交流を促進することを目的とする。
- 事 業 ■
- (1) 諸外国のサッカークラブチームで蓄積されたサッカー技能及び指導方法に関する調査並びに研究
  - (2) 日本国内における少年・少女を対象とするサッカースクールの組成及び運営
  - (3) 少年・少女を対象とするサッカースクールの組成・運営に関する助言
  - (4) 諸外国のサッカークラブチームで蓄積されたサッカー技能の伝授及び普及
  - (5) 諸外国のサッカークラブチームで蓄積された指導方法の伝授及び普及
  - (6) 少年・少女サッカープレイヤー及び指導者の育成
  - (7) 諸外国のサッカークラブチーム等を通じた国際交流及び少年・少女に対する国際交流の機会の提供
  - (8) 諸外国のサッカークラブチームに関する調査、研究、日本における広報及び普及活動
  - (9) 全世界におけるサッカー興行等を通じた慈善活動
  - (10) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業



# Real Madrid C.F. のご紹介

1902年に創設。現在のホームスタジアムはエスタディオ・サンティアゴ・ベルナベウ。現在はリーガ・エスパニョーラのプリメーラ・ディビシオンに所属し、同リーグにおいて32回の最多優勝記録を持つほか、FCバルセロナとアスレティック・ビルバオと共にリーガ・エスパニョーラの創立以来、一度もプリメーラ・ディビシオンから降格したことがない世界を代表する名門クラブである。さらに、UEFAチャンピオンズカップおよびUEFAチャンピオンズリーグにおいても合計9回の最多優勝記録を持つ。FIFAには20世紀最高のクラブに、国際サッカー歴史統計連盟からはヨーロッパにおける20世紀最高のクラブに認められた。

2013年には、世界有数の経済誌『フォーブス』によるスポーツチームの資産価値の格付けにおいて33億ドルと算出されており、世界一の資産価値のクラブとなっている。デロイト・フットボール・マネー・リーグによれば世界一収入のあるフットボールクラブであり、経営収入は1999年から2011年まで毎年平均14%ずつ増加している。



# FRMのご紹介

## FRMの組織（1）

FRMはレアル・マドリードが 社会・文化の啓蒙活動を通じて社会的責任を果たすための主体です。

FRMの主な目的はスポーツの内在する価値を促進し、その価値を教育の手段として活用し、社会とのつながりの場を提供し、スポーツに関連する文化的側面を普及することにあります。

FRMの主な目的は、スポーツを教育の手段として、スペインとその他全世界においてその内在する価値を促進することにあります。財団はスポーツの鍛錬を通じて人格形成に貢献したり、社会から疎外されている人々を社会に復帰させることに貢献できると考えています。また、スポーツに関連する文化的側面を広げることに関心があると考えています。

FRMは政府の各部局や国内、国外のスポンサーからの支援、レアルマドリードやマドリディスタ達からの寄付金といった各方面からの支援のおかげで成り立っています。

FRMの活動は大きく5つの分野に分けられます。スポーツ振興、スポーツを通じた教育による価値観の形成、社会貢献事業、国際協調、企業としての活動です。

FRMは毎年監査を受け、その結果を理事会と教育スポーツ省に報告します。これらの報告内容はクラブの年次レポートと財団の発行しに公表されます。

<ホームページ>

<http://www.realmadrid.com/cs/Satellite/en/1193041516335/Fundacion/Foundation.htm0>

## FRMの組織（2）

FRMは、その定款1条及び3条等によれば、Real Madrid C.F.の希望により設立された(1条)、Real Madrid C.F.とは別に固有の法人格を持つ財団であり、日本国における一般財団法人のような組織です。

### <定款>

- Art í culo 1.-

Por voluntad expresa de la Entidad Deportiva Real Madrid Club de Fútbol se constituye sin fin de lucro una Fundaci ó n cuyo nombre, objeto, patrimonio afecto y dem á scircunstancias se contienen en los presentes Estatutos.

- Art í culo 3.-

La Fundaci ó n tiene personalidad jur í dica propia, goza de plena capacidad jur í dica y de obrar desde el momento de su constituci ó n e inscripci ó n.

なお、Real Madrid C.F.は、日本における株式会社のような組織ではなく、asociaci ó n deportiva sin á nimo de lucro という組織です。同組織においては、各ソシオが投票権を持ち、ソシオによる投票によってフロレンティーノ氏が会長に選出されています。

## FRMの運営メンバー

### **President**

Mr. Florentino Perez Rodriguez

### **Vice-President and Secretary**

Mr. Enrique Sanchez Gonzalez

### **Ex officio members of the Real Madrid Board of Directors:**

1. D. Fernando Fern á ndez Tapias
2. D. Eduardo Fern á ndez de Blas
3. D. Luis G ó mez-Montejano y Arroyo
4. D. Santiago Aguado Garc í a
5. D. Jer ó nimo Farr é Muncharaz
6. D. Enrique P é rez Rodr í guez
7. D. Manuel Cerezo Vel á zquez
8. D. Pedro L ó pez Jim é nez
9. D. Jos é S á nchez Bernal
10. D. Enrique S á nchez Gonz á lez
11. D. Luis Blasco Bosqued
12. D. Gumersindo Santamar í a Gil
13. D. Ra ú l Ronda Ortiz
14. D. Jos é Manuel Otero Lastres
15. D. Nicol á s Mart í n-Sanz Garc í a
16. D. Angel Luis Heras Aguado

### **Ex officio former presidents of Real Madrid:**

1. D. Fernando Mart í n Alvarez
2. D. Luis G ó mez-Montejano y Arroyo
3. D. Ram ó n Calder ó n Ramos
4. D. Vicente Boluda Fos

### **Ex officio institutional members:**

1. D. Jes ú s de Lucas Casas (President of the Decana Supporter's Club)
2. D. Alfredo di St é fano Lauhle (Real Madrid CF Honorary President)
3. D. Emiliano Rodr í guez Rodr í guez (Presidente of the Association of Basketball Veterans)
4. D. Alberto Ruiz Gallard ó n (Mayor of Madrid)
5. D. Carlos Escudero de Bur ó n (Patron for Life)
6. D. Rafael de Lorenzo Garc í a (Patron for Life)
7. D. Jos é Diego Seti é n (oldest Real Madrid Club Member since 22 June 2011)

### **Comission elected by the Board of Directors**

1. D. Fernando Acedo Rico
2. D. Amancio Amaro Varela
3. D. Antonio Botella Garc í a
4. D. Angel Campos Mart í n
5. D. Marcelino Fern á ndez Verdes
6. D. Luis Larrinaga de Luis
7. D. Luis Mar í n Fern á ndez
8. D. Luis Mart í nez-Laforgue Solera
9. D. Pedro Antonio Mart í n Mar í n
10. D. Mario Masi Ruiz
11. D. Juan Carlos S á nchez-L á zaro Carrasco
12. D. Manuel Torres G ó mez

### **Director General From the Realmadrid Foundation**

D. Manuel Redondo Sierra

### **Manager**

D. Julio Gonz á lez Ronco

## FRMの活動範囲

活動範囲は欧州、中南米、アフリカ、中東、アジアと全世界に及んでいます。





## FRMの活動事例 ～南アフリカ～

**Komati Foundation: 教育を通じて南アフリカにより良い将来を構築することを目的とした非営利組織**



2010年6月25日、レアルマドリードはFRMを通じてアフリカ大陸での活動を継続するために南アフリカに社会活動とスポーツ振興の組織を開設することを公表しました。教育、人材開発、社会福祉の分野で業務を行う現地の非営利組織（NPO）であるKomati Foundationと提携して、「imFunda Social Integration & Sport」という事業の立ち上げを行いました。

設立にあたり、レアルマドリードは、「FRMはスポーツを通じてチームワーク、忍耐力、規律といった価値観を活用し、生徒たちの人格や倫理観を育成し、地域の発展に貢献します。」との声明を発表しました。

Komati Foundationと財団は、ヨハネスブルグ大学とプレトリア大学のスポーツ分野の協力の下、アカデミーを設立します。子供達の保護と教育を目的としたNGOである「Childline South Africa」がプログラムの教育をサポートします。Mamelodi とSowetoに住む恵まれない360人の子供達は、このアカデミーの初年度のプログラムを受けることができます。私立の学校からのボランティアによるサポートも受けます。

このアカデミーの主な目的は、スポーツの内在する価値をを教育活動を通じて促進し、人格形成に貢献することにあります。スポーツトレーニングと数学、科学、言語、コンピューター・スキルとを結びつけた教育を提供します。

生徒は6歳から17歳までの男子、女子であり、その中には身体的、精神的障害のある子供たちも含まれます。なお、生徒の能力は問われません。レアルマドリードは才能ある子供達を探すためではなくあくまで奉仕の精神で事業を営んでいます。

FRMは既存の海外でのアカデミーで培われた経験とノウハウを活用し、現地パートナーのサポートを得ながら、長期的な地域社会の利益を最大化することを目標としています。とりわけスポーツ面に関してはそのノウハウはコーチへのトレーニングマニュアルや子供達のアクティビティのスケジュール作成に活かされます。スポーツ面での支援は、最低週2回の授業に加え、サッカーのトレーニングや技術指導に加えた一般的な体力向上トレーニングを含みます。

Childlineとの提携を通じて、平和や人権の尊重といった基本的な教育が学校にて実施されます。多様な背景や環境から育った子供達への豊富な指導経験をもとに、Childlineはアカデミーに適したプログラムを提供するのに最適なパートナーです。また、このプログラムは子供達のみならず、両親や先生たちにもメリットがあります。



## FRMの活動事例 ～アルゼンチン～

アルフレッド・ディ・ステファノ社会スポーツ・スクール: *Escuela Socio Deportiva "Alfredo Di Stefano"*



2003年、FRMとla Obra del Padre Mario (OPM) は、González Catánの地に地域発展とスポーツ振興のための学校であるアルフレッド・ディ・ステファノ社会スポーツ・スクール(ESD)を設立することを発表しました。

同事業は、イタリアの著名な機関であるIntercampus de Milánのサポートも得ています。

OPMはスポーツの分野に進出し、財団とともに地域貢献を行います。

同スクールでは教育活動の一環として、アルゼンチンの子供達や若者達にサッカーを通じて体系的にスポーツを学ぶ機会を提供します。

2005年から2007年までの間、麻薬撲滅運動において、アルゼンチンで最も重要な実施機関であるSEDRONARから資金支援を受け、ESDはスポーツ活動を通じた麻薬防止プログラムの提供を行いました。

ESDの支援の下、全国各地の500人の子供達が、サッカーバスケットボール、バレーボール、水泳、ハンドボールといったスポーツの指導を受けています。子供たちは年齢別にグループ分けされ、それぞれのグループには約25人の生徒がいます。

クラスはスポーツごとに編成され、それぞれに指導者によるフィジカルトレーニングが行われます。グラウンドでは、OPMのフィジカルトレーニング専門の研修生たちが指導にあたります。

## FRMの活動事例 ～エルサルバドル～

FUNDACIÓN AMIGOS DEL REAL MADRID EN EL SALVADOR (FUNDAMADRID)



2003年8月14日、La Fundación Amigos del Real Madrid en El Salvador (FUNDAMADRID)は20人の設立パートナー（ソシオ）によって設立されることが公表されました。FUNDAMADRIDの目的は、

- ・ 財団によるスポーツスクールを設立し、運営すること、
- ・ スポーツ技術の習得を行い、その内在的な価値を活用することにより、子供達や若者達の非行防止を図る
- ・ 卒業生達やその両親達のサポートの下、社会貢献の事業を実施する

FUNDAMADRIDは、6か所の拠点で以下のカテゴリーでのスクール事業を行っており、約600人の生徒を指導しています。  
Pre-Benjamines (6-7歳)、Benjamines (8-9歳)、Alevines (10-11歳)、Infantiles (12-13歳)、Cadetes (14-15歳)

2003年10月3日、レアルマドリード会長のFlorentino Pérez氏と、FUNDAMADRID会長のEnrique García Prieto氏は、Emilio Butragueño氏、Salvador Samayoa氏（FUNDAMADRID副会長）、在スペインエルサルバドル大使のMiguel Angel Salaverría氏の立ち会う下、FUNDAMADRIDの設立について正式に合意しました。

### 事業内容

子供達、とりわけ10代の若者達は、特別な注意やサポートを必要としている年代です。モチベーション、自尊心、人格、規律、学問における成功、家族との関係はいずれもスポーツ技術の向上において重要な要素です。連帯感や社会貢献の精神を形成することは、日常生活の様々な局面において成功をもたらす重要な価値観です。FUNDAMADRIDはスポーツの指導を通じて生徒たちに以下のようなプログラムを提供しています。

- ・ 社会貢献活動
- ・ インターカルチャープログラム（マドリードへの訪問）
- ・ キャンプ、課外活動
- ・ 医療サービス
- ・ 栄養に関するプログラム

## GFMメンバー略歴

## 増田 稿平:GFM代表理事(兼FRMフットボールアカデミー代表)

株式会社デスティネーションズ代表取締役CEO

1994年3月 早稲田大学 政治経済部経済学科 卒業

1994年4月 株式会社オリエンタルランド 入社

入社後2年間は東京ディズニーランド内でのゲストサービススタッフ勤務。その後、株式上場のタイミングで経営企画室へ異動。関連資料の作成、中長期経営計画の策定業務を担当。東京ディズニーシープロジェクトの正式スタートとともに、『東京ディズニーリゾート構想』を提案し、施設、サービス、ブランディングの全てをリゾート全体のトータルでマネジメントする専門部門を立ち上げた。

Non Disney Brandホテル「パーム&ファウンテン テラスホテル」を企画。用地探索、交渉、コンセプトデザイン、マーケティングプラン、事業計画、ネーミングまで担当。

東京ディズニーシーが開業した翌年2002年より新規事業開発部門へ異動。ハワイオアフ島、バリ島、シンガポール、マレーシアなどに長期滞在し、テーマパークマーケティング、スモールラグジュアリーリゾート開発、ホテルの買収検討、街デザインなどを担当。

2007年より沖縄プロジェクトを立ち上げ。本島北部においてテーマパークのような街開発、リゾートホテルの構想・企画を行った。

2008年1月独立。スパやリゾートホテルのセットアップ（開業）コンサルティングを経て、2010年6月、株式会社デスティネーションズを設立。

## 今子 正太:GFM理事

1994年、早稲田大学政治経済学部政治学科卒。海外経済協力基金（現JICA）へ入社し、中南米各国政府の行うインフラ事業への融資業務を担当。1996年、スペイン・バルセロナにあるナバラ大学経営大学院（IESEビジネススクール）にて経営学修士（MBA）を取得。その後格付機関スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）、ゴールドマン・サックス証券を経て、2002年よりドイツ証券株式会社にて証券化、M&Aファイナンス、新興国業務担当、富裕層営業部門の商品責任者を担当。現在ゴールドマン・サックス証券の新興国業務担当。2001年米国公認会計士資格取得。

## 大川原 紀之:GFM理事

弁護士 ヴァスコダ・ガマ法律事務所パートナー

1994年、早稲田大学政治経済学部政治学科卒。横浜市内で教育事業に従事しながら1998年に司法試験合格、米国短期留学等を経て2001年に弁護士登録。勤務弁護士、オランダ王国短期留学、米国シアトルの法律事務所における研修等を経て、2006年港区赤坂に桜坂法律事務所を共同で設立（現・ヴァスコ・ダ・ガマ法律会計事務所）。現在、ヴァスコ・ダ・ガマ法律会計事務所パートナー弁護士。専門は、メディア法務、エンターテインメント（映画、スポーツ等）法務の他、会社、M&A関係、労働関係、医事・農地等の行政関係の法務、刑事弁護など。著書（共著）に「エンターテインメントビジネスの法律実務」（日本経済新聞社）、「派遣トラブル相談ハンドブック」（新日本法規出版）がある。

## 松渕 敏朗：GFM監事

公認会計士・税理士 ヴァスコダ・ガマ法律事務所パートナー

- 1990年3月 東北大学工学部電子工学科 卒業
- 1992年10月 公認会計士2次試験合格後、中央新光監査法人（現みすず監査法人）入所
- 1996年4月 公認会計士登録
- 1999年9月 同監査法人退所
- 2000年7月 株式会社ビジネストラスト取締役マネジメント本部長に就任
- 2001年8月 同社大阪証券取引所ナスダック・ジャパン市場（現在ヘラクレス市場）に上場
- 2002年10月 株式会社ビジネストラスト取締役退任
- 2002年10月 B D J法律会計事務所 パートナーとして参加
- 2006年6月 桜坂会計事務所 設立
- 2008年8月 ヴァスコ・ダ・ガマ法律会計事務所 設立